

2026年6月9日  
株式会社スマートバリュー

## スマートバリュー、ヤマト運輸が提供する新サービス 「e-TranSpot」へ CiEMS のナレッジを提供 ～法令に準拠した新たな専用デジタル管理サービス構築を支援～

株式会社スマートバリュー（本社：大阪府大阪市、取締役兼代表執行役社長：渋谷 順、以下「スマートバリュー」）は、ヤマト運輸株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：阿波 誠一、以下「ヤマト運輸」）に対し、自社のテレマティクスサービス「CiEMS（シームス）」シリーズの開発・運用で培ったナレッジ（知見・ノウハウ）の提供を開始します。

本取り組みにより、ヤマト運輸が新たに展開する安全管理・法令順守サポートサービス「e-TranSpot」（以下、本サービス）の構築を技術的・専門的な見地から強力に支援します。なお、ヤマト運輸が展開する本サービスは、貨物軽自動車運送事業者に限らず、自治体や民間企業などの「白ナンバー」車両を使用する事業者などにも広く提供されます。



### ナレッジ提供の背景

貨物軽自動車運送事業における重大事故の増加を受け、2025年4月より新たな安全対策が施行されました。これにより、乗務前後の点呼やアルコール検知器を用いた酒気帯び確認、業務の記録（1年間保存）、事故の記録（3年間保存）の作成と保存が厳格化されています。これらの対策は、個人事業主であっても自ら実施・管理することが義務付けられています。

施行から1年が経過した現在も、現場の業務負荷軽減と確実な法令順守の両立が課題となっている中、スマートバリューは長年にわたる社有車管理やテレマティクス領域での運用実績を持つ「CiEMS」の知見をヤマト運輸に提供することといたしました。このナレッジ提供を通じて、ヤマト運輸が独自のシステムとして貨物軽自動車運送事業者向けの最適なサービスを迅速に開発・展開できるよう後押しします。

### スマートバリューのナレッジが活用されるシステムの主な特長

ヤマト運輸が展開するサービスでは、スマートフォンアプリと OBD 型車載機を活用し、アナログな管理業務をデジタル化します。

#### 1. 法令要件を満たす業務記録のデジタル化（スマホアプリ）

これまで手書きで管理していた情報をスマートフォン上で完結させます。

### ■点呼・アルコールチェック記録

法令で義務付けられた乗務前後の点呼やアルコールチェックの実施内容をアプリで記録し、ペーパーレスでの確実なデータ保管を可能にします。

### ■業務の記録（運行日報）の自動作成と保存

OBD 型車載機から取得する精緻な運行データと、アプリから入力した情報を元に自動作成します。これにより、法令で求められる「1年間の保存」が必要な日々の業務記録の作成の手間を省き、管理工数を大幅に削減します。

### ■免許証期限管理

運転免許の有効期限を登録し、期限切れや未設定時はアプリの利用を制限することでコンプライアンス違反を防ぎます。

## 2. テレマティクスによる事故防止支援

### ■危険運転の通知と運転傾向分析

OBD 型車載機から車両の運行情報を取得し、急加減速など設定値以上の危険運転履歴を指定の管理者へ通知するほか、ドライバーごとの運転傾向を点数化してリスクを可視化します。

「e-TranSpot」の詳細はこちらよりご確認ください。

[https://www.yamato-hd.co.jp/news/2026/newsrelease\\_20260609\\_1.html](https://www.yamato-hd.co.jp/news/2026/newsrelease_20260609_1.html)

## 今後の展望

スマートバリューは、引き続きナレッジの提供と技術支援を通じて、ヤマト運輸および本サービスを利用する貨物軽自動車運送事業者の皆様が、法令に準拠しつつ安全かつ効率的に業務を遂行できる持続可能な物流環境の構築に貢献してまいります。また、本システムにおいては順次、機能を追加していくための支援を行ってまいります。

さらに、OBD 型車載機から取得する車両の詳細データのさらなる利活用についてもヤマト運輸への提案を進め、データを軸とした新たなモビリティ社会の実現を目指してまいります。

## 「CiEMS」シリーズについて

社有車管理には日報記録やアルコールチェックの法令対応に加え、安全対策など多くの業務負荷が伴います。「社有車管理をもっと手軽に」を掲げる CiEMS シリーズでは、それらの課題解決をサポートします。

テレマティクス「CiEMS Plus」は、小型の専用車載機を車両に設置することで車両の運行情報を取得し、様々な形でデータを可視化します。ドライバーの運転傾向の分析による事故削減や、運転履歴の自動集計による運行記録の工数削減など、データを自動で取得・分析して多角的に管理することが可能です。

運行管理アプリケーション「CiEMS Report」は、スマートフォンに専用アプリをダウンロードし、アプリ上で運行情報を入力・登録することで、今まで手書きで管理していたデータをデジタル管理します。運行記録やアルコールチェック記録を効率化したり、事故時にスムーズなコミュニケーションを取れるようにするなど、スマホアプリならではの柔軟な機能が豊富です。

■ 会社概要

会社名	株式会社スマートバリュー
代表者名	取締役兼代表執行役社長 渋谷 順
所在地	大阪府大阪市中央区安土町 3 丁目 5-13 本町ガーデンシティテラス 12F WeWork 本町内
設立年月	1947 年 6 月
資本金	1,044,944 千円 (2025 年 6 月末現在)
上場市場	東証スタンダード市場 (証券番号: 9417)
事業内容	クラウドソリューション事業
ホームページ	<a href="https://www.smartvalue.ad.jp/">https://www.smartvalue.ad.jp/</a>

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社スマートバリュー 社長室 Division 大門・松山  
TEL : 06-6227-5577 MAIL : [info@g.smartvalue.ad.jp](mailto:info@g.smartvalue.ad.jp)  
お問い合わせフォーム : <https://www.smartvalue.ad.jp/contact/>